声だけで音楽作る



代表の生徒とアカペラを披露するINSP-iのメンバーら＝伊東市の宇佐美中

アカペラグループ 宇佐美中でコンサート

人気男性アカペラグループ「INSP-i（インスピ）」がこのほど、伊東市の宇佐美中でコンサートを開いた。メンバー6人が生徒約150人とともに口や手拍子で音色を作りあげ、会場を一体とした。

声だけでドラムやシンバルなどさまざまな音をボーカルに乗せて表現するアカペラで「風になりたい」「この木なんの木」や、宇佐美中の校歌を披露した。本物の楽器のような音色がリズムに合わせて響きわたり、生徒たちの手拍子とともに盛り上がった。

杉本讃人さん（3年）と矢作栄人さん（同）に口だけでリズムを刻むボイスパーカッションも伝授した。息でマイクをたたくなどの基本を教え、「スタンド・バイ・ミー」をともに演奏した。最後に全校生徒とともにリズムを合わせ、全員で楽しんだ。

一般財団法人民主音楽協会の社会貢献の一環で開いた。生徒会長の加藤万叶さん（2年）は「迫力があり体が自然と動いた。歌は良いなと思った」と話した。